

障がい福祉施設 専門分野サービス評価調査

平成29年12月21日

施設名 清流園

委員名 谷口委員、吉田委員、山田委員

区分	項目	評価			評価者のコメント	施設の対応等
		A	B	C		
IV-2 食事	(1) 栄養ケア計画(個別支援計画)に基づいた食事サービス	A			<ul style="list-style-type: none"> 楽しく食事ができる。個別に応じた食事内容の提供がされている。 ● 昨年は、より重度化の可能性も出てくると考えられるため、さらに工夫される必要があると思われる。 ● 選択メニューの表示、嗜好調査が定期的に取り入れられていた。 	
	(2) 利用者の嗜好を考慮した献立、楽しくする工夫	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 食事の開始時間は決まっているが、食事中の時間はゆとりできている。 ● 利用者間のトラブルには十分気をつけて、より楽しく食事ができるようにしてほしい。 	
	(3) 喫食環境への配慮	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 日中の入浴介助者が多くなっているが、時間を決めて順序よく進められている。 ● 日中の介護を必要とされる方が多くなっており、職員の負が増えている。 ● 利用者が一人でも安全に入浴できるよう、浴室の工夫をお願いしたい。 ● 週3回の入浴と、夏場にはシャワー浴が実施されている。 ● 失禁等には随時対応されている。 	
日常生活支援	(2) ① 利用者の個人事情への配慮	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 排泄については介助を要する人は現在おられない。 	
	(3) ① 排泄介助の快適さ	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 就労移行の利用者が清掃された後、職員によるチェック等が行われ清潔に保たれている。 ● 障がいの重度化や多様化で、車椅子やオストメイト対応のトイレが必要。 	
健康管理	(4) ① 利用者の個性や好み、TPOに応じた衣類の選択	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 簡単な着替えは職員が行ったり、職員の説明で利用者自身が行っている。購入の必要があり、自分一人で購入が困難な場合は、職員の同行がある。更衣は自立しておられる。TPOについては助言あり。 	
	(7) ① ② 衣服の着替えや汚れへの対応	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 見守り、声かけが行われている。 	
	(7) ② ③ 必要時に、迅速かつ適切な医療支援 ③ 薬の取り扱いと管理	A			<ul style="list-style-type: none"> ● 年に2回の検診を受けることができる。歯科についても、特定の医師の受診後の3~4ヶ月後の受診の呼びかけがあるが、障害者歯科(朝日大学)が適切な人がある。 ● 重度化に伴い、受診の同行や専門性の高い診療が必要になるものと考ええる。 ● 薬の管理は自己管理と配薬の人があり、配薬の場合は二重チェックの実施され、鍵のかかる保管庫で薬を保管している。 	

A	B	C
13	0	0
第三者評価結果		